

No. 7 モールス電文の自動発信

この実験は、モールス電文をマイコンデータに置して、インプットすると、自動発信する実験です。

●モールス符号表

Aイ	..	ソ	----	ア	-----	6
□	Pツ	サ	-----	7
Bハ	Qネ	キ	-----	8
Cニ	Rナ	...	ユ	-----	9
Dホ	...	Sラ	...	メ	-----	0
Eエ	.	Tム	-	ミ	-----		欧文
ト	Uウ	...	シ	-----		?
Fチ	□	ヱ	-----		ピリオド
Gリ	---	ノ	ヒ	-----		???
Hヌ	オ	モ	-----		和文
I	..	Vク	セ	-----		濁点
ル	-----	Wヤ	ス	-----		半濁点
Jヲ	-----	Xマ	ン		長音
Kワ	---	Yケ	-----	1	-----		区切点
Lカ	Zフ	2	-----		段落
Mヨ	--	コ	-----	3		(括弧
Nタ	..	エ	-----	4)括弧
OL	---	テ	5		

	送 り 方		送 り 方		送 り 方
..	0	字の区切りと・	8	無音の区切り1	A
.-	1	字の区切りとー	9	無音の区切り2	B
-.	4	・と語の区切り	3	終り	E
---	5	ーと語の区切り	7	くり返し	F
・と字の区切り	2	語の区切りと・	C		
ーと字の区切り	6	語の区切りとー	D		

●モールス電文を打つ場合、字の簡は、3点分の時間をあけ（1点は、モールスの・の長さ）、語と語の簡は、7点あける約束になっています。

例として タロウ、という文字を、コードで表わしてみると、

タ □ ウ
 .. (字の区切り) .-.- (字の区切り) .-.- (語の区切り) ... モールスコード
 4 8 4 6 0 7 マイコンコード

もう一つ例として、TOM、という文字を、コードで表わしてみると、

T 0 M
 .. (字の区切り) --- (字の区切り) --- (語の区切り) ... モールスコード
 6 5 6 5 A マイコンコード

●モールス発信の早さをきめるデータ

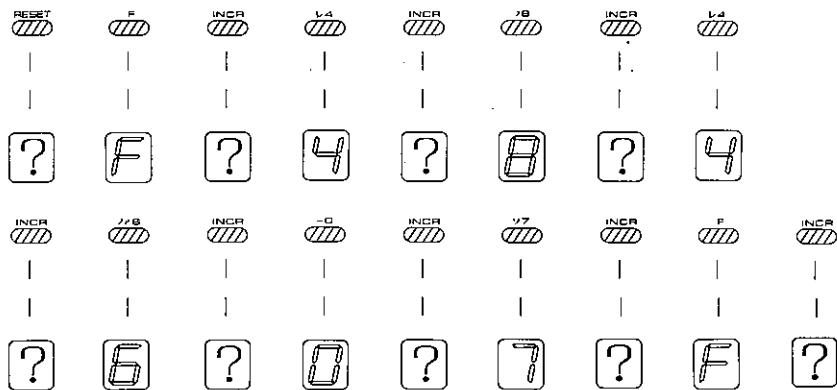
0-----7、8-----F

←はやい おそい→

モールス電文の命令コードを、マイコンに書き込む前に、早さをきめるデータを入れます。

●データの書き込み

RESET、F、INCR……とキーを押して、タロウのデータを入れながら、各数字LEDの表示を確認してください。



●書き込んだデータの確認をしてください。

RESET INCR INCR……と次々に、INCRキーを押して行くと、



このようにデータが、書き込まれていれば正しいです。

●RESET、F、RUNで、命令を実行すると、タロウのモールス音がくりかえし出て来ます。

●モールス音を止める場合、RESETキーを押しているときと止まります。さらに、同じモールス音を出す場合、F、INCRキーを押すと、音が止まります。

●モールス発信音の早さを変るとき、00番地へ書き込まれているF、を変えると、早さが変わります。Fを5にかえるには、

RESET F INCR……とキーを押すと[F]となりますから、ここに、F INCR キーを押すと、早さをきめるデータが変わり、モールス発信音が、Fのときより早く発信されます。RESET F INCRでたしかめてください。

FX-マイコンのプログラムテクニック

マイコンゲームで楽しく遊んだら、こんどは、FX-マイコンを、君の命令でコントロールしてみましょう。

これから、FX-マイコンの命令語と、プログラムテクニックを、マスターして、コンピュータに、君が作ったプログラムを書き込んで、このFX-マイコンを楽しく遊んでください。その楽しい自的のために、まずFX-マイコンの命令語の命令記号や、命令コード、そのはたらきなどをおぼえてください。別紙の命令記号一覧表にしたがって、だんだんに、おぼえて行きましょう。また命令記号のはたらきなどは、各実験の所で、くわしく説明してありますから、くりかえし実験して、各命令記号の意味を理解してください。

